

学力向上だより

新発田市立紫雲寺小学校

学力向上にかかわる授業研究

授業研究のテーマを「学びの筋道が分かる授業の実現」とし、『確かな振り返りにつながる授業』を追求して、3回目の研究授業を10月28日（火）に2年生が行いました。

2年生 算数 「かけ算（1）」

1 授業の様子

◆ 問題

おかしのはこが、4はこあります。1つのはこには、おかしが5こずつ入っています。おかしは、ぜんぶで何こになりますか。

◆ 子どもたちは、「かけ算でできるよ。」「たし算でもできる。」等々の解き方をつぶやきました。これを生かし、2つの式を示しました。

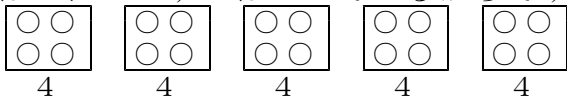
◆ はなこさんは「 4×5 」、たろうさんは「 5×4 」と式を考えました。どちらが正しいか困っています。

◆ ここで、子どもたちに次のような本時のねらいを示しました。「正しい式を選んでわけを考えられる。」

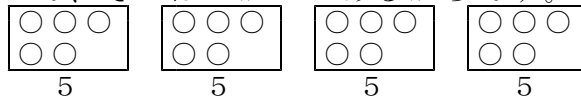
◆ 子どもたちは、2つの式から正しいと思う式を選び、図をかき、言葉を用いるなどして、根拠を挙げて、なぜ自分はそう考えたのかをノートに書きました。



Aさん しき $4 \times 5 = 20$
(はなこさんに賛成派) こたえ 20
こわけは、おかしのはこが4つあって、はこに5こずつはいつているからです。



Bさん しき $5 \times 4 = 20$
(たろうさんに賛成派) こたえ 20
こわけは、1つのはこに5こずつはいついて、そのはこが4つあるからです。



◆ 自力解決後、はなこさんとたろうさんの考えを比べさせ、図や問題文を照らし合わせたり、「同じ数ずつ」が「いくつ分」あるからで考えさせたりして、 5×4 （たろうさん）の方が正しい式であるということで、考えがまとまりました。

一人一人が図（絵）や言葉を使って訳を書き、自分なりに根拠を挙げて式を説明できたことは、素晴らしいことです。

最後に、キーワードを使って振り返りを書くことができました。



2 成果と課題

< 成果 >

- 一人一人が自分なりの考えを、絵や図、言葉を使って分かりやすく説明できた。
- 子どもたちが下敷きや定規をきちんと使い、マス目をうまく利用して、ノートを上手に書いており、きれいな文字で書いていた子どもが多く見られた。
- 話し合いで、対立する考えを取り上げることにより、互いの考えの違いに目が行き、話し合いが活発に進んだ。
- 授業で大切だと考えたキーワードを使って、振り返りを書くことができた。

< 課題 >

- ペア学習をどのようなタイミングでどう活用していくとより効果的なのか、今後検討をしていく。
- 授業の収束のさせ方（終わらせ方）が難しい。とことん話し合わせてから、子どもの考えをまとめた方が、一人一人の考えがより深まった。
- 子どもたちにとって、振り返りのキーワードを何にしたら、感想だけでなくより深い内容の振り返りを書けるようになるのか、今後検討する必要がある。

2 学期から新たに始めた UDL が進行中

学習を間接的にサポートする取組として、UDL（学習環境・学習規律の改善）を始め、2ヶ月余りが過ぎました。生徒指導と連携したタイム着席は、段々と浸透し、20分休みや昼休みは、子どもたちは時間を確認して、遅れずに次の授業や清掃に戻ってくるようになりました。ただ、学習開始にあたり、進んで教科書やノートを開き待つという行動がやや身に付いていないので、できるようにしていきます。

このように、これまで進めてみて、効果が見られた取組と課題を具体的に紹介します。

< 成果 >

- ・机の上がすっきりし、いらないものを置かないようになりました。
- ・下敷きや定規、鉛筆などを使い、ノートを工夫して書くようになりました。
- ・学習と遊びの切り替えが素早くできるようになりました。
- ・授業のはじめには学習のねらいを、授業の終わりには授業の振り返りを、きちんと書けるようになりました。



< 課題 >

- ・学校に余計なもの、学習にいらないものをまだ多く持ってきています。
- * 例えば、授業で大切なところへ印を付ける、マーカーや色ボールペンは、3色あれば十分です。10色もありません。また、消しゴムも3個はさすがに多すぎます。筆箱には、必要なものを必要な数だけあるようにします。色を塗る時には、クーピーのような色鉛筆でお願いします。時々、お子さんの筆入れの中を見てあげてください。
- ・ノートの使い方がうまくできていない子どもたちがやや見られます。
- * マス目や行をうまく利用して、丁寧な文字が書けるようにしていきます。



また、私たちも教室環境の設備を推し進めます。1日のスケジュールをきちんと示したり、黒板前の整理整頓・整然・清潔に努めたりといった取組を通して、すっきりとして落ち着いた学習環境づくりに努め、毎月チェックカードで改善を進めています。

家庭学習へのご協力、ありがとうございました。

10月27日（月）～11月2日（日）の7日間、第3回目の家庭学習強調週間が行われました。

た。1回目から3回目までの推移は以下の通りです。

		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
目標時間（1週間の平均）		10分	20分	30分	40分	50分	60分
目標達成者の割合	1回目	92%	74%	74%	73%	63%	63%
	2回目	92%	81%	83%	85%	67%	84%
	3回目	92%	81%	86%	82%	74%	75%

1～4年生までは、2回目と同様に目標達成者の割合が80%以上になりました。頑張っていると言えます。5、6年生は、もう少しの頑張りが必要と言えそうです。3学期に入ると4回目が予定されています。目標達成者の割合がさらに増えていくよう支援していきたいと思えます。

保護者の皆さまからは、「声かけ・環境づくり」の支援をしていただきました。ありがとうございました。目標時間に達しないお子さんについては、今後も家庭学習の仕方等について個別に支援をしていきます。